

### 関係団体を表敬訪問

7月28日、鈴木委員長、前田副委員長、永田書記長、高岡執行委員の4名で各関係団体への表敬訪問を行いました。

総務省・文部科学省・経済産業省の各担当部署に対し、全国公立大学教職員組合連合会が結成されるに至った経過の説明を行い、「公立大学をめぐる課題については忌憚のない意見交換を含め、お互いの情報を出しつつ協議を進めていきたい」と求めました。

文部科学省（高等教育局・大学振興課）からは、「公立大学法人は設置団体ごとで運営しているが、実態について把握するためにも、各公立大学で起こっている法人化にともなう問題について、教えていただきたい」との考え方が示されました。

経済産業省（産業技術環境局・大学連携推進課）からは、「サバティカル制度や人材交流に産学連携の観点から関心を持っている」との考え方が示されました。

公立大学協会に対しては、結成大会に臨席していただいたことへの御礼と、公大連結成についての報告を改めて行いました。そして今後、21世紀の公立大学のあるべき姿を目指し、全国公立大学教職員組合連合会と公立大学協会は、進む道筋に違いがあっても、目的は同じであるとして、情報交換や協議等を精力的に行うことを再度確認しました。

全国公立短期大学協会へは、全国公立大学教職員組合連合会の結成の経過を述べるとともに、公立短期大学に関する情報交換や協議を行っていくことを求め、互いに情報の交流を行うことについて確認しました。

公大連の活動は、当面は各大学の情報収集、公大連への加盟の促進が中心となってきますが、各大学の課題の解決に向けた取り組みも精力的に進めていきたいと考えています。

緒についたばかりの活動ですが、活動に厚みを増していけるよう各単位組合・個人加盟組合員の皆様力を結集していただきますようお願いするものです。

また、公大連のホームページにつきましても、9月に開設出来るよう鋭意作成しているところです。各大学の状況等、お知らせいただくことがありましたら、旧公大協事務局のアドレスまでご連絡ください。今しばらく、ご不便をおかけいたしますが、ご理解くださるよう、よろしくお願いいたします。